

## 長野県 小海町議会

### (事績 1) 政策づくりと監視機能を十分に発揮している議会

#### 1 議会組織構成及び監視機能の強化

行政上の重要事項や運営上の問題等を協議する委員会は、総務産業常任委員会 6 名、民生文教常任委員会 6 名、予算決算常任委員会 11 名で構成され、また令和 4 年度 12 月には小海駅舎、ショッピングセンターの再利用を検討する特別委員会を設置した。

各常任委員会では通常の議案審査や行政調査のほか、町所管課等における重要事業の取り組み状況、所管事項の進捗状況や事業実績を現地確認や町側との意見交換など実施し、行政事務に関する監視機能の強化に努めている。

#### 2 議員の資質向上

各常任委員会ではテーマを決め先進自治体における視察研修を実施し、本町の抱えている課題や取り組みについての先進事例の情報収集や研究を行い、町民の立場に立った事業展開に向けて見識を深め研鑽を図っている。また全議員による視察研修を実施し、時世にあった政策づくり等に反映できるよう努めている。

#### 3 専門分野に関する研修

国や県の町村議会議長会等の研修に積極的に参加しており、議員としての能力向上を図っている。また町議会独自で議員のあり方研修会や自治体職員と合同で LGBT 研修会、人権に関する研修会を開催し、議員の資質や専門性の向上に努めている。

### (事績 2) 住民に開かれた議会

#### 1 議会だよりの発行

議会だよりは議会における審議結果、一般質問や審議の内容など議会を広く町民に伝えるため年 4 回発行し全戸配布している。全国町村議会議長会等の広報研修に積極的に参

加し、読みやすい、見やすい、分かりやすい誌面づくりを心掛け、町民の議会への関心と理解を深めてもらえるよう親しみやすい議会報になるよう努めている。

## 2 ホームページ等を活用した情報発信

ホームページにおいてより多くの情報を発信、紹介することで議会についての正確な情報公開に努めている。議会日程や一般質問の内容等を議会ホームページ、防災無線により事前に周知している。議会のホームページでは、会議録、議会だより、また一般質問の答弁を音声配信している。

## 3 小学生による社会見学

女性議会、子ども議会等を実施してきたがコロナウイルスの影響によりここ数年中止していたが、令和4年度は最も身近な政治として町議会に親しみを持ってもらおうと地元の小学校6年生を対象に社会見学の受け入れを実施した。見学後「町の決まりや政策はこうやって決めているんだ」「町の今や未来のために努力をしてくれてすごい」といった感想が寄せられた。子供たちが学んだことを各家庭で話題にすることにより保護者の議会への関心を高めたり、将来を担う子供たちが自分の町や行政に対して興味を持ち、より住みよい町の実現を考える機会となるよう取り組んでいく所存である。

## (事績3) 地方議会・地域活性化のために特別な取組みをした議会

### 1 議員のなり手不足解消のための研究

人口減少等を背景に全国的に町村議会議員のなり手不足が深刻な問題になっており、町村議会議員のなり手不足対策の一環として低額な議員報酬の停滞から増額に向かう論議が広がりつつある。そんな中、小海町議会も大学教授を招き議員報酬についての研修会を実施し、今後の将来を見据えて全員協議会で議員報酬の増額について議論を深め、議員のなり手不足解消のための研究に務めている。